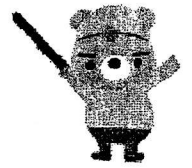


～もしもにそなえる～

ぼうさい

# 防災クイズをやってみよう！！



すぐにすることで正しいのはどちらでしょう。○で囲んでください。

問1 家にいるとき、大地震が起きました。

- ①ガスの元栓をしめる      ②つくえやテーブルの下にかくれる

問2 海に遊びに行きました。とつぜん地震がおきました。

- ①高いところに逃げる      ②砂浜に出て様子を見る

問3 外にいるときに地震にあつたら、どのような行動をしますか。

- ①ブロックべいや建物につかまり、ゆれがしずまるのを待つ  
②カバンで頭を守り、公園や広場ににげる

問4 雨のあと公園へ遊びに行きました。用水路はいつもよりたくさんの水が流れていました。

- ①おもしろそうなので、用水路の近くで遊ぶ      ②公園で遊ぶ

問5 お母さんが天ぷらなべに火をかけたまま、電話をしていました。

すると天ぷら油に火が燃え移りました。

- ①すぐに水をかける      ②消火器で消す

## 👉 挑戦してみよう！！



問1 地震の震度は何段階あるでしょう。

- ①7段階      ②8段階      ③10段階

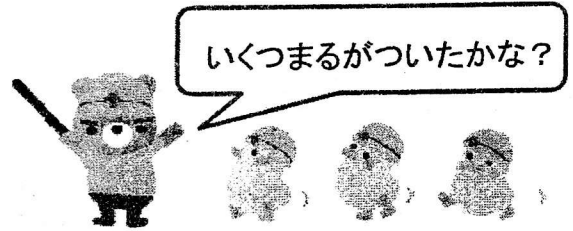
問2 生きていくために必要な1日に食事と飲料水でとる水分の量は何リットルでしょう。

- ①約5リットル      ②約3リットル      ③約1リットル

問3 災害のとき、一番つながりやすい電話はどれでしょう。

- ①携帯電話      ②公衆電話      ③一般電話

# ぼうさい 防災クイズの答え



問1の答えは②です。

まず、物が落ちてこない、たおれてこない、移動してこない場所<sup>ばしょ</sup>で頭を守りましょう。あわてて外に出るのは危険<sup>きけん</sup>です。

問2の答えは①です。

津波<sup>つなみ</sup>はあっという間にやってきます。できるだけ急いで海からはなれ、高いところや、じょうぶな建物<sup>たてもものうえ</sup>の上の階<sup>かい</sup>に避難<sup>ひなん</sup>しましょう。

問3の答えは②です。

地震<sup>じしん</sup>のときは、ブロック塀<sup>べい</sup>や建物<sup>たてももの</sup>がくずれたり、電柱<sup>でんちゅう</sup>がたおれたりする危険<sup>きけん</sup>があるので、近<sup>ちか</sup>よらないようにしましょう。

問4の答えは②です。

雨がふると、用水<sup>ようすい</sup>にはいつもよりたくさんの水<sup>みず</sup>がいきおいよく流<sup>なが</sup>れており、近く<sup>ちか</sup>で遊ぶと危険<sup>きけん</sup>です。

問5の答えは②です。

天ぷら油<sup>てんぷらあぶら</sup> 火災<sup>かさい</sup>に水をかけると、火<sup>ひ</sup>がとびはね、ひろがり、いきおいをまします。ぜったいに水<sup>みず</sup>をかけてはいけません。

# ちょうせん もん 挑戦問だいの答え

問1の答えは③です。

地震<sup>じしん</sup>の震度<sup>しんど</sup>は0~7までの段階<sup>だんかいは</sup>にわかれ、震度<sup>しんど</sup>5と6には、「弱<sup>じやく</sup>」と「強<sup>きやう</sup>」があるため、10段階<sup>だんかいは</sup>になります。

問2の答えは②です。

人間<sup>にんげん</sup>が生きていくためには、ひとり1日3リットルの水<sup>みず</sup>が必要<sup>ひつよう</sup>です。災害<sup>さいがい</sup>にそなえ、3日ぶんぐらいの飲料水<sup>いんりょうすい</sup>をかくほしておきましょう。

問3の答えは②です。

災害<sup>さいがい</sup>がおこると、電話<sup>でんわ</sup>する人が増<sup>ひとふ</sup>え、つながりにくくなるので、公衆電話<sup>こうしゅうでんわ</sup>いがいの、携帯電話<sup>けいたいでんわ</sup>や一般電話<sup>いっぱんでんわ</sup>は使用<sup>しよう</sup>が制限<sup>せいげん</sup>されます。